

さくら認定こども園保護者各位
さくらベビースクール保護者各位

2021年9月9日
学校法人さくら学園
園長 永田文子

新型コロナウイルス感染症予防における欠席日の
保育料・給食費の取り扱いについて

日頃より当学園の教育・保育に多大なるご理解を賜り感謝申し上げます。

この度、9月10日付で宇都宮市より「新型コロナウイルス感染症対策における保育料の取り扱いについて」が発出されました（別紙参照：これは1・2号認定こどもに関してはすでに保育料の無償化の対象になっているため、3号認定こどもの保育料がかかってくるご家庭が対象となります。一時預かりに該当するお子様も対象外となりますのでご注意ください。）

つきましては、9月13日より9月30日までの間で感染症予防のために家庭保育にご協力をいただける場合に関しましては、**9月12日（日）18時までに1回目の欠席予定日の連絡をお願いいたします。後日、欠席予定日に追加変更がございましたらその都度 Brain にご入力ください。**13日からの保育案等計画の為、ご協力くださいますよう宜しくお願いいたします。（ブレイン及び担任及び主幹宛の電話連絡のみ対応・口頭やメモでの連絡は間違いを最低限に減らすためご遠慮ください。）

また、これを受けて、日割り対象となる日数に合わせて保育料を後日精算し、市から指導のあった金額に基づいて園からお戻しをすることになります。清算後、お戻しするまでに目安として最短で2カ月かかることをご承知おきください。

また、学校法人さくら学園独自といたしまして、こども全員を対象に、該当期間感染拡大予防のために欠席をされる方の給食費に関しましても1食280円（主食費43円、副食費237円）で計算し、後日10月もしくは11月分（予定）の給食費において差額分の調整をさせていただきます。現状において、園としてできる費用免除の範囲がここまでとなり心苦しいのですが、どうぞご理解いただければと思います。

園としての感染症予防における対応方針全般に関しましては別途配布しているお手紙を再度ご確認くださいとともに、以下の点についてもご協力のほどよろしくをお願いいたします。

○感染拡大防止のための臨時対応期間

2021年8月20日（金）～2021年9月30日（木）

状況により、期間の延長をお願いする場合があります。その際は改めて通知いたします。

○発熱や倦怠感、喉の違和感などの風邪症状があり、普段と体調が少しでも異なる場合には、園児・教職員ともに自宅での休養を徹底してください。また、同居の家族に同様の症状が見られる場合も登園・出勤を控えるようにしてください。

また、発熱等の風邪症状がある場合は、かかりつけ医等の身近な医療機関に直接電話相談し、医療機関を受診してください。

○登園時に、健康観察表（別紙参照）に検温結果及び健康状態を記録したものをご提出いただきます。在園児本人のみならず、同居の家族にも毎日健康状態の確認にご協力ください。

○登園時や登園後に発熱や倦怠感、喉の違和感などの風邪症状が見られた場合には、お迎えに来ていただきます。また、症状がなくなるまでは自宅で休養するようにご協力ください。

○1号認定子ども

緊急事態宣言発令を受けての休園措置は行いませんが、できるだけご家庭での保育のご協力ください。期間中、家庭で保育ができない方の預かり保育は、保育を必要とする該当日に限り実施いたしますので、あらかじめ登園の有無を園にお知らせください。（ブレイクにて登録をお願いいたします。）

○2号・3号認定子ども

上記の期間中、開園は致しますが、家庭での保育が可能な方・可能な日・可能な時間帯は登園自粛をお願いいたします。

①就労のために利用している方 →ご家族で誰かが勤務しない日がある、在宅でお仕事をしている場合には当園を控えてください。

②求職活動のために利用している方 →面接等の求職活動を実施しない日は登園を控えてください。

③育児休業中の方 →登園を控えてください。

④学生要件の方 →学校の登校日、登校時間以外は登園を控えてください。

⑤その他の要件で利用している方（妊娠、出産、疾病など） →ご家庭の事情に応じて可能な場合は登園を控えてください。

当法人では、今後も通常通りの開園をする予定でおりますが、これは登園を強制するものではありません。体調がすぐれない方はもちろん、不安や心配がある方はお子様の状況とご家庭の事情を鑑みご判断いただきますようお願いいたします。

また、逆にどんな方でも一律で家庭での保育を強制するものでもありません。認定号数関係なく、どうにもならない事情の方もいらっしゃいます。すべての方がそれぞれにお互いの事情に思いを馳せ、出来る範囲で少しずつでも感染拡大を防止するために努力をし、我慢を強いられている部分があることを認め合いながら、互いに思いやりをもって過ごしていきましょう。

園では感染予防のための取り組みを行っているところではありますが決して安全だと言いきれるわけではありません。保育者たちも、日々自分の体調管理をしながら皆様と同じように感染の不安を抱える中で保育を行っています。そのような中で、不必要な登園をしていくことへのリスクもあります。刻一刻と状況や情報が変化する中で、園としても最善の方法を模索しているところであり、今後も発出した通知がすぐに変更になることもあるかもしれません。ご迷惑をおかけしますが、ご協力いただけますと幸いです。

また、上記期間中、定期的に職員から健康確認のお電話を入れさせていただくことも検討しております。併せて、期間中不安なことがあった場合などは、園までご連絡ください。子どもたちの心のケアも含めてより良い方法を模索してまいります。

今一番私たちが考えなくてはならないことは、この第5波をそれぞれが自分事としてとらえ、乗り切る方法を実行することです。宣言が出ることで心が折れそうになることも多々ありますが、自粛を促される意味を再度考え、不要不急の外出を控える・こまめな手洗いやマスクの着用など、基本に戻ることが大切だと感じています。

またみんなが集い 思い切り遊べる日が・たくさんの笑顔があふれる日が、一日でも早く来ますように。どうか、皆で力を合わせるということへのご理解とご協力をお願いいたします。